

平成 2 2 年度

— 第 1 4 回（定例・臨時） —

教育委員会会議録

開 会	平成 2 2 年 1 2 月 1 5 日	午前 午後	2 時 3 0 分			
閉 会	平成 2 2 年 1 2 月 1 5 日	午前 午後	3 時 4 6 分			
会 議 場 所	教育委員室					
委員出欠	上野道善	出	濱上和康	出	平田静太郎	出
	藤岡庄司	出	松村佳子	出	富岡将人	出
議事録署名	教 育 委 員 長					
委 員	教育委員長職務代理者					
書 記	奈良県教育委員会事務局 企画管理室					

議案及び議事内容	結果
<p>次 第</p> <p>議決事項 1 教育委員会規則の改正について</p> <p>議決事項 2 平成 2 2 年度奈良県指定文化財指定の諮問について（秘密会）</p> <p>報告事項 1 平成 2 2 年 1 1 月定例県議会の概要について</p> <p>報告事項 2 「平成 2 3 年度学校教育の指導の重点」について</p>	<p>可 決</p> <p>可 決</p> <p>承 認</p> <p>承 認</p>
<p>○委員長 「議決事項 2 の奈良県指定文化財指定の諮問につきましては、未公表の情報であることから、秘密会において審議すべきものと考えます。委員のみなさまにお諮りします。いかがでしょうか。」</p> <p>※ 各委員一致で可決</p>	<p>可 決</p>
<p>議決事項 1 教育委員会規則の改正について</p>	
<p>○委員長 「議決事項 1 について説明願います。」</p> <p>○教育長 「高等学校を中途退学した者が編入学を志願する場合の要件を見直すための、教育委員会規則の改正です。詳細につきましては、学校教育課長より説明します。」</p> <p>○学校教育課長 ・ ・ ・ 資料に基づき説明 ・ ・ ・</p> <p>○委員長 「ただいまの件につきまして、ご意見、ご質問はございませんか。」</p> <p>○藤岡委員 「改正の趣旨に支障はないと思う。学力検査は学校が独自で実施するのであろうが、学力検査の評価は難しいのではないか。検査の結果が悪ければ入学できないということになるのか。」</p> <p>○学校教育課長 「転学先の決定は、在籍校がまずその生徒の学力を把握し、次に転学先の学校を確認し相談をかける。実際に受入となると、その学校の定期考査を参考にしながら基本的な教科である英語、数学、国語の学力検査を行い、その結果を見て受け入れるかどうかの判断となる。本人の学力と転学先校の学習内容とが差があることもあるので、本県の場合転学は 1 校ではなく、複数校の受験ができる。但し決まれば必ずその学校へ</p>	

議案及び議事内容	結果
<p>転学してもらい、不合格の場合は次の学校の検査を受けてもらうことになる日程としている。」</p> <p>○平田委員 「定員より欠けている高校でないと受け入れられないことになっているのか。」</p> <p>○学校教育課長「転学先の学校の定員に関わらず、受入は可能である。」</p> <p>○松村委員 「外国で中学校や高校に在籍していた場合はどのような扱いになっているのか。」</p> <p>○学校教育課長「編入学の試験を受験してもらうことになる。」</p> <p>○松村委員 「高校入試と同じ様には実施しないが、学力を問うということか。」</p> <p>○学校教育課長「例としてあまりないが、編入学先の学校では検査で学力を確認することになる。」</p> <p>○理事 「高等学校の編入学には、中学校卒業の資格が必要であるが、高等学校でもその資格を認めることができる。その上で編入ということになる。」</p> <p>○委員長 「ほかに意見がないようですので、この件について原案どおり議決してよろしいか。」</p> <p>※ 各委員一致で可決</p>	
<p>報告事項 1 平成 22 年 11 月定例県議会の概要について</p>	
<p>○委員長 「報告事項 1 について報告願います。」</p> <p>○教育長 「去る 11 月 30 日から昨 12 月 14 日まで開催されました平成 22 年 11 月定例県議会の概要につきまして教育次長より報告します。</p> <p>○教育次長 ・ ・ ・ 資料に基づき報告 ・ ・ ・</p> <p>○委員長 「ただいまの件につきまして、ご意見、ご質問はございませんか。」</p> <p>○委員長 「意見がないようですので、この件について承認してよろしいか。」</p> <p>※ 各委員一致で承認</p>	

議案及び議事内容	結果
報告事項2 「平成23年度学校教育の指導の重点」について	
○委員長 「報告事項2について報告願います。」	
○教育長 「『奈良県学校教育の指導方針』に基づき、『平成23年度学校教育の指導の重点』を作成いたしましたので、その周知を図りたいと考えています。詳細については、学教教育課長より報告します。」	
○学校教育課 ……資料に基づき報告……	
○委員長 「ただいまの件につきまして、ご意見、ご質問はございませんか。」	
○濱上委員 「教育長メッセージに『体力は全国平均を下回っている。』とあるが、根拠となる調査名称は体力・運動能力調査であるので、『体力・運動能力は全国平均を下回っている。』とする方が正確だと思う。」	
○学校教育課長「この箇所はそのように修正する。」	
○平田委員 「来年度から小学校の教育課程に外国語が入るが、その点は記載しなくてかまわないのか。」	
○学校教育課長「すでに先行的に外国語活動を実施しているところであり、個別の教科等の課題までは記載していない。」	
○教育長 「小学校での具体的取組の箇所で『各教科等において、記録、要約、説明、話し合いなどの言語活動を充実させ、思考力、判断力、表現力を育成する。』とあり、外国語教育についてもその中に包括されているので特に外国語教育だけの記述はしなかった。」	
○学校教育課長「県では外国語活動に関して、昨年、一昨年と指導主事の派遣回数を大幅に増やすなど取組をしている。」	
○委員長 「ほかに意見がないようですので、この件について承認してよろしいか。」	
※ 各委員一致で承認	

議 案 及 び 議 事 内 容	結 果
<p>その他報告事項</p> <p>① 「奈良県の中学生の意識等調査」の結果について (企画管理室参事)</p> <p>② 「奈良県民教育フォーラム」について (企画管理室参事)</p> <p>③ 奈良県立高等学校入学者特色選抜検証改善委員会からの報告について (学校教育課長)</p> <p>④ 第98回奈良県産業教育審議会の要旨について (学校教育課長)</p> <p>⑤ 「学校非公式サイト監視・調査研究事業」における第1回検索結果について (学校教育課長)</p>	